

2代目痴漢王、本田勝彦が起こした数々の痴漢、狙った獲物は逃がさない
その残虐非道なおぞましい痴漢によって痴漢は絶対悪と見られるようになり、
それと共に男性の価値も落ち、ついには女性総理の誕生によって男尊女卑の社会から
女尊男卑の時代となった。

警察の中には痴漢ハンターとも呼ばれる者が誕生、次々と片っ端から痴漢を捕まえていく。
一時期の冤罪率よりは低下したものの、犯罪者も冤罪であっても痴漢は捕らえられていった。

本作の主人公寺田武は、冤罪で痴漢として捕まった父を持つ、
後に3代目痴漢王と呼ばれるようになる復讐者である。